

2025年度

ニチキッズ本鵜沼保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年 1月6日（水）～ 3月13日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施しました。
保育施設の評価	評価日	2026年3月13日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討しました。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り子ども一人一人の思いを大事にして、日々の保育を進めてきました。日々園内ミーティングを行い、全職員が同じ認識を持ち保育園運営を全職員で進めていくようにしてきました。
子どもの発達援助	日々のミーティングの中で個々の発達について職員全体で共有し、発達に応じて今必要な援助は、何であるのかを全体で話し合いながら保育を進め対応してきました。
保護者に対する支援	毎日の送迎時にその日の子どもの様子を丁寧に伝え、保護者との関係構築に努めてきました。また、定期的に保育の様子を撮影した写真を園内掲示して、職員からも言葉で日々伝えるようにしてきました。
保育を支える組織的基盤	温かい保育園を目指し、外部研修、園内研修の充実や職員会議、日々のミーティングでスキルアップを図ってきました。今後もさらに研修などで学んだことを全体で共有し保育の質の向上に繋げていきます。

総評
保育理念や保育方針を理解し、子ども一人一人の発達状況などを考えながら個々の子どもに沿った個人計画を進め、子どもが日々安全に楽しく過ごしていけるように保育環境を整えてきました。又、今年度も子どもの最善の利益からそれない子ども主体の保育を進めていく為に、会議やミーティングで全体共有を行い連携しながら保育を進めてきました。子どもたちが楽しみにしている食育活動も栄養士を中心に職員全員で連携を行いました。来年度も子どもの思い、保護者の思いに寄り添いながら信頼を深めて関係構築を築き、安心安全で楽しい保育園作りを目指していく所存です。